

## 予 算 要 求 資 料

令和3年度当初予算 支出科目 款：総務費 項：企画開発費 目：男女共同参画推進費

### 事業名 女性の活躍推進に向けた情報発信費

(この事業に対するご質問・ご意見はこちらにお寄せください)

健康福祉部 子ども・女性局 男女共同参画・女性の活躍推進課 男女共同参画係  
 係 電話番号：058-272-1111 (内 2424)

E-mail：c11234@pref.gifu.lg.jp

### 1 事業費 3,630千円 (前年度予算額：4,719千円)

#### <財源内訳>

区 分	事業費	財 源 内 訳							
		国 庫 支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	財 産 収 入	寄附金	その他	県 債	一 般 財 源
前年度	4,719	2,359	0	0	0	0	0	0	2,360
要求額	3,630	0	0	0	0	0	0	0	3,630
決定額									

### 2 要求内容

#### (1) 要求の趣旨 (現状と課題)

- ・人口減少及び少子高齢化の進展による労働力人口の減少が進む中で、女性を始めとする多様な人材の能力を活用することは、地域が活力を失うことなく、持続可能な社会を実現していくために不可欠である。
- ・特に女性労働力については、結婚、出産、子育てを機に一旦離職するケースが多く、30～39歳の有業率は他に比べて低い水準にある。(M字カーブ)
- ・県内では、就業を希望しながらも、子育てや介護など様々な理由により働いていない女性が約7万人いるとされ、子育てや、仕事と家庭の両立への不安など、性別による役割分担意識も含め、女性の活躍推進に向けて、企業経営者の意識改革や、男性の家事・育児・介護等への参画、ワーク・ライフ・バランスの実現、働き方改革に向けた環境整備を推進する必要がある。

#### (2) 事業内容

- (1) 岐阜で活躍する女性の取材・広報 (25名)
- (2) 家事・育児・介護等に参画する男性の取材・広報 (10名)

(3) 企業等の優良取組事例紹介 (5 社)

(3) 県負担・補助率の考え方

- ・財源：地方創生推進交付金（補助率 1/2）【予定】

(4) 類似事業の有無

- ・無

3 事業費の積算内訳

事業内容	金額	事業内容の詳細
委託料	3,630	取材費、広告掲載費等
合計	3,630	

決定額の考え方

4 参考事項

(1) 各種計画での位置づけ

- ・岐阜県男女共同参画計画（第4次）
  - 1 あらゆる分野における男女共同参画
  - 2 働く場における男女共同参画
  - 4 男女共同参画推進の基盤づくり
- ・「清流の国ぎふ」創生総合戦略
  - 1 「清流の国ぎふ」を支える人づくり
- ・少子化対策基本計画（第4次）
  - 3 子育てしながら仕事もできる岐阜県づくり

(2) 国・他県の状況

令和元年度まで男女共同参画・女性の活躍支援センターの「女性の活躍応援プロジェクト事業」で実施。

(3) 後年度の財政負担

毎年

(4) 事業主体及びその妥当性

事業主体：県

県内女性の活躍推進のための事業であり、県が主体となって実施することは妥当である。

# 事業評価調査書（県単独補助金除く）

新規要求事業

継続要求事業

## 1 事業の目標と成果

### （事業目標）

○女性管理職の比率

H27 14.5% → R2 18.2%（R2 国勢調査の結果は R4.5 公表予定）

○男性の育児休業取得率

H30 6.2% → R5 13%

○岐阜県ワーク・ライフ・バランス推進エクセレント企業認定数

H30 124社 → R5 250社

### （目標の達成度を示す指標と実績）

指標名	事業 開始前	指標の推移		現在値	目 標	達成率
				(前々年度末時点)		
女性管理職の比率	—	11.4% (H22)	14.5% (H27)	14.5% (H27)	18.2% (R2)	79.7%
男性の育児休業取得率	—	2.3% (H29)	6.2% (H30)	6.3% (R1)	13% (R5)	48.5%
岐阜県ワーク・ライフ・バランス推進企業 エクセレント企業数	—	93 (H29)	124 (H30)	147 (H30)	250 (R5)	58.8%

### ○指標を設定することができない場合の理由

### （前年度の取組）

- (1) 岐阜で活躍する女性の取材・広報（42名）
- (2) 家事・育児・介護等に参画する男性の取材・広報（10名）
- (3) 企業等の優良取組事例紹介（10社）

### （前年度の成果）

女性登用を推進するエクセレント企業の取組み拡大、県内で活躍する女性（ロールモデル）の拡大につながった。

## 2 事業の評価と課題

### (事業の評価)

<ul style="list-style-type: none"> <li>・事業の必要性（社会経済情勢等に沿った事業か、県の関与は妥当か） ○：必要性が高い      △：必要性が低い</li> </ul>	
(評価) ○	女性の活躍推進に向けて、企業経営者の意識改革や、男性の家事・育児・介護等への参画、ワーク・ライフ・バランスの実現、働き方改革に向けた環境整備を推進する必要がある。
<ul style="list-style-type: none"> <li>・事業の有効性（指標等の状況から見て事業の成果はあがっているか） ○：概ね期待どおりまたはそれ以上の成果が得られている △：まだ期待どおりの成果が得られていない</li> </ul>	
(評価) ○	女性登用を推進するエクセレント企業の取組み拡大、さらには県内で活躍する女性（ロールモデル）の拡大しており、有効である。
<ul style="list-style-type: none"> <li>・事業の効率性（事業の実施方法の効率化は図られているか） ○：効率化は図られている      △：向上の余地がある</li> </ul>	
(評価) ○	広報に県ポータルサイトやフリーペーパーを活用することにより、効果的に県施策の周知につなげることができる。

### (今後の課題)

<ul style="list-style-type: none"> <li>・事業が直面する課題や改善が必要な事項 男性ロールモデルの広報 企業等の優良取組事例紹介</li> </ul>
--

### (次年度の方向性)

<ul style="list-style-type: none"> <li>・継続すべき事業か。県民ニーズ、事業の評価、今後の課題を踏まえて、今後どのように取り組むのか 活躍女性を広報すると同時に、女性の活躍に不可欠な、家事・育児・介護等に参画する男性ロールモデルの広報、企業等の優良取組事例紹介も強化する。</li> </ul>
--

### (他事業と組み合わせて実施する場合の事業効果)

組み合わせ予定のイベント又は事業名及び所管課	【○○課】
組み合わせる理由や期待する効果 など	